

第4回 情報共有会合

2014年12月18日(木)

「地理院地図の利活用事例報告」

～ 調査研究プロジェクト向け 情報共有・流通基盤 ～

 NPO法人 Digital北海道研究会
Digital HOKKAIDO
< <http://dghok.com/> >

 HRS株式会社
< <http://www.h-r-s.co.jp/> >

P R E S E N T A T I O N

キーワード

 Digital北海道  HRS

•FOSS

(Free and Open Source Software)

•Open Data

「地理院地図」も Open Data

道内では、室蘭市が幾つかの地理空間情報について、公式にOpen Dataとして公開済み

(Free and Open Source Software)

- ・いわゆる「フリーウェア」のことではない
- ・自由な利用を目的として公開されたソフトウェア
- ・無償で使える
- ・自由にカスタマイズできる
- ・ライセンス条項を守れば再配布も自由
- ・自由な改変・再配布を許諾するとライセンスに明記することで、敵対的買収や開発グループの解散でソフトウェアやデータを誰も更新できなくなるリスクからソフトと顧客を守ることが出来る。

ライセンス形態

・いくつかの有名なライセンス形態があり、多くはその条項に則って公開されている。



政府において、オープンデータとは、「機械判読に適したデータ形式で、二次利用が可能な利用ルールで公開されたデータ」であり「人手を多くかけずにデータの二次利用を可能とするもの」のことを言います。(総務省サイトより)

意義・目的

●透明性・信頼性の向上

公共データが二次利用可能な形で提供されることにより、国民が自ら又は民間のサービスを通じて、政府の政策等に関して十分な分析、判断を行うことが可能となる。それにより、行政の透明性が高まり、行政への国民からの信頼を高めることができる。

●国民参加・官民協働の推進

広範な主体による公共データの活用が進展し、官民の情報共有が図られることにより、官民の協働による公共サービスの提供、さらには行政が提供した情報による民間サービスの創出が促進される。これにより、創意工夫を活かした多様な公共サービスが迅速かつ効率的に提供され、厳しい財政状況、諸活動におけるニーズや価値観の多様化、情報通信技術の高度化等我が国を取り巻く諸状況にも適切に対応することができる。

●経済の活性化・行政の効率化

公共データを二次利用可能な形で提供することにより、市場における編集、加工、分析等の各段階を通じて、様々な新ビジネスの創出や企業活動の効率化等が促され、我が国全体の経済活性化が図られる。また、国や地方自治体においても、政策決定等において公共データを用いて分析等を行うことで、業務の効率化、高度化が図られる。

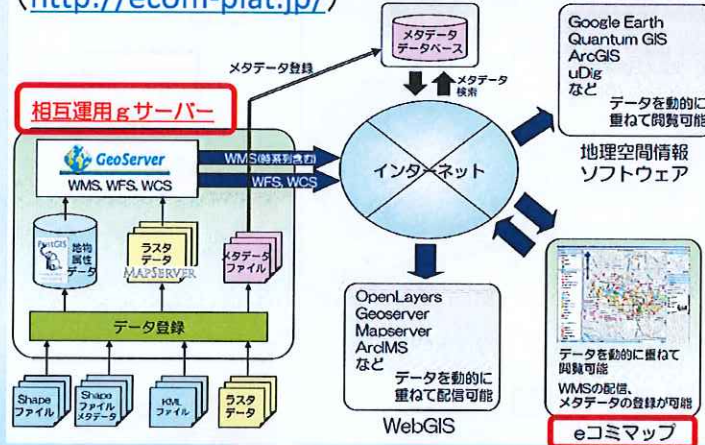
情報共有WEBシステム

● 背景図は「地理院地図」(電子国土)

● ベースはFOSS(相互運用gサーバー)

④ コミュニティ・プラットフォーム

(<http://ecom-plat.jp/>) クリアリングハウス



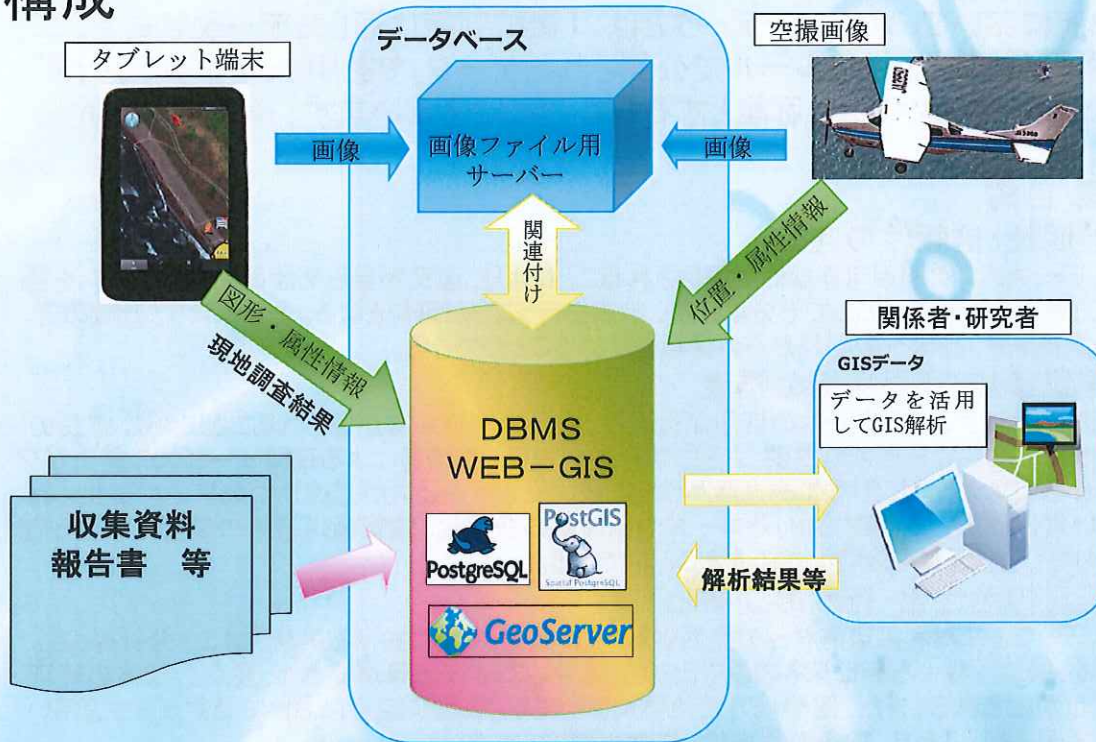
◆著作権:
(独)防災科学技術研究所

◆ライセンス:
GPL
(GNU一般利用許諾契約書)

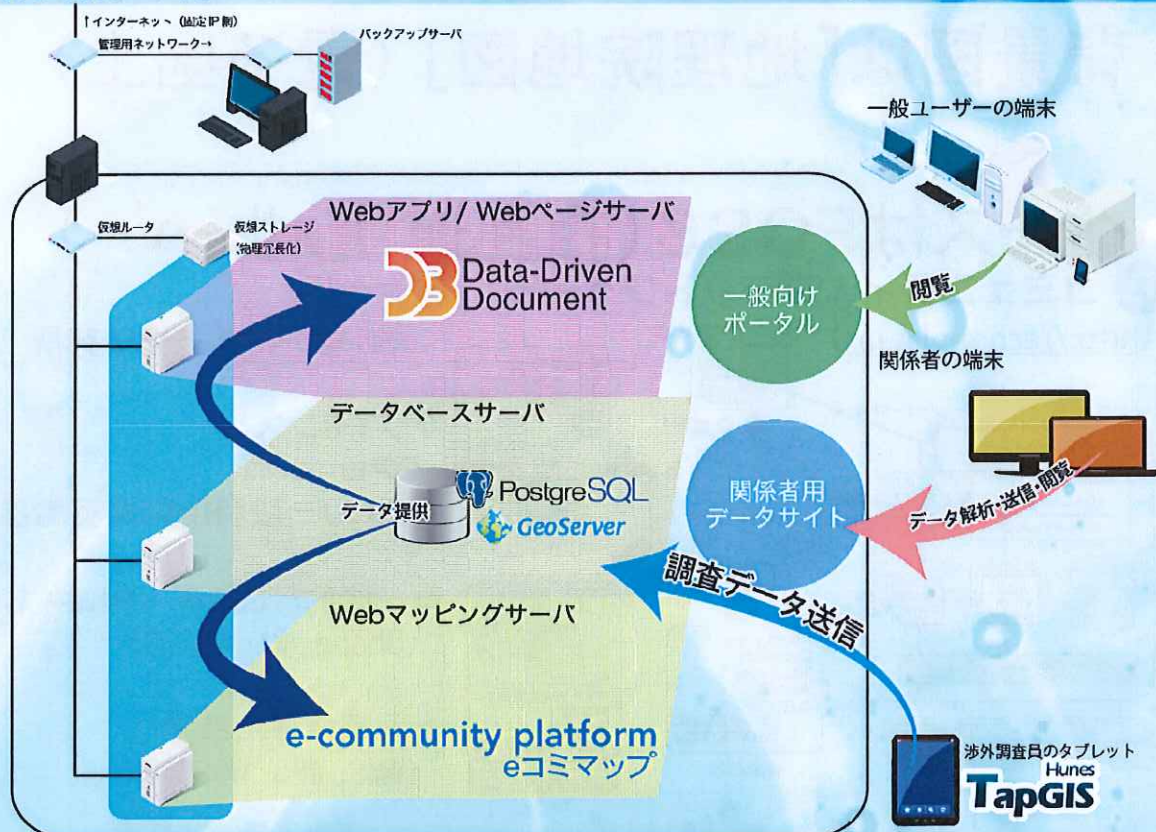
◆一般的なGISデータに対応
(Shape、Geotiff等)

◆国際標準に準拠
(WMS、WFS、WCS等)

情報共有WEBシステム 構成



情報共有WEBシステム



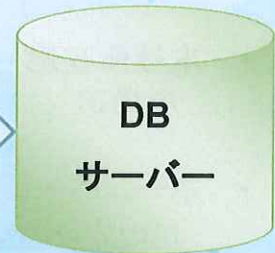
現地調査ツール(タブレットPC)
タブレット端末

- ・ 調査地点の誘導
- ・ 計測データ入力
- ・ 判別結果の入力
- ・ 漂着状況の撮影



WEB経由で
アップロード

記録



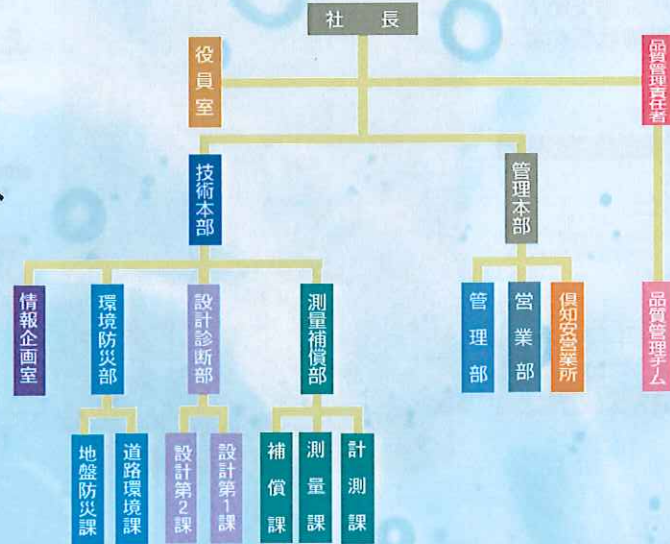
WEBシステム(GIS、DBMS)
デモンストレーション

- 設立 1971年
- 事業分野等
 測量、土木設計、地質調査、環境調査、補償コンサルタント、
 道路・交通関連調査、防災点検、耐震診断、耐震化検討、
 情報システム、データベースシステム、施工管理、発注者支援 など

- 組織・部署
 管理本部、技術本部、
 管理部、営業部、
 測量補償部、設計診断部、
 環境防災部、情報企画室

- 本社所在地
 小樽市

- ホームページURL
<http://www.h-r-s.co.jp/>



FOSSによる構築例 1

住居表示台帳システム

※住居表示≡住所 (●条■丁目▲番▼号)
 建物に付番

●当初の目的

- 住居表示台帳(図面)の電子化、
 検索、閲覧環境整備(出先含)
- 新規付番時の住居表示番号決定
 の支援

●コンテンツ

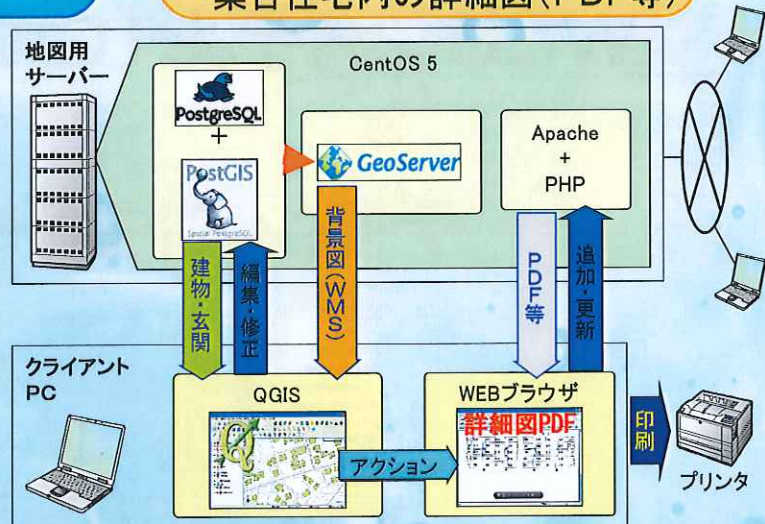
- 都市計画図(DM 1/2500)
- 住居表示図用レイヤ(街区、建物、
 出入口シンボル、通路ライン)
- 集合住宅内の詳細図(PDF等)

●運用

- ☹️ ノートPC
 & 無償ビューワー
- ☹️ ?データ更新?

折角のGISデータなので
 便利に使いませんか?

- 😊 出先とのオンライン
 共有
- 😊 ワークフロー全体を
 自前(直営)で完結



FOSSによる構築例 2

道路防災点検情報検索システム (試作版)

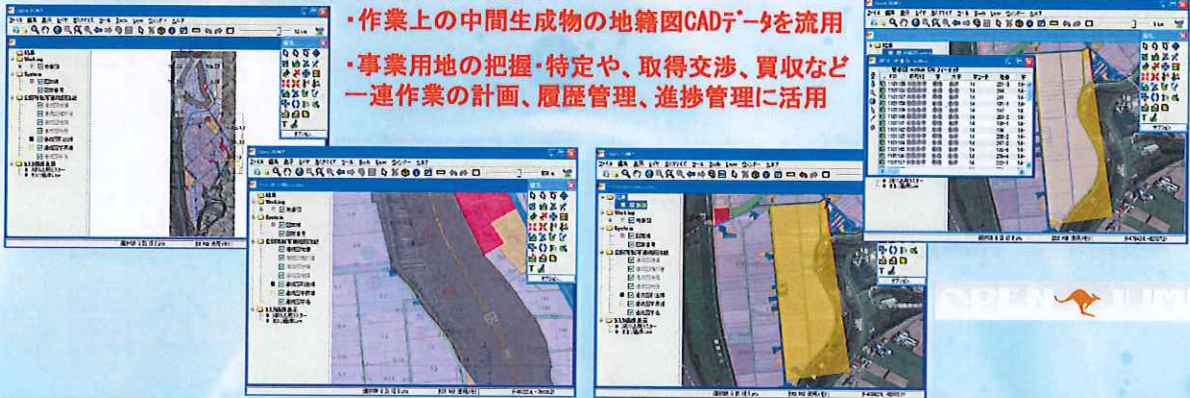
危険箇所(落石・土砂・雪崩等)の点検・調査結果資料の管理の適正と、(有事の)検索・表示の迅速化などに寄与

QGIS, PostgreSQL + PostGIS, MapServer, Zoomify, OpenJump



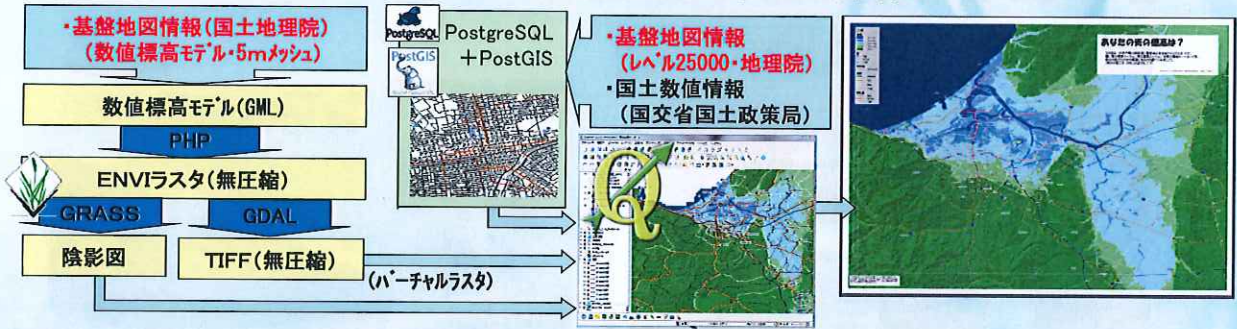
事業用地処理作業支援ツール

作業上の中間生成物の地籍図CADデータを流用
事業用地の把握・特定や、取得交渉、買収など一連作業の計画、履歴管理、進捗管理に活用



FOSSによる構築例 3

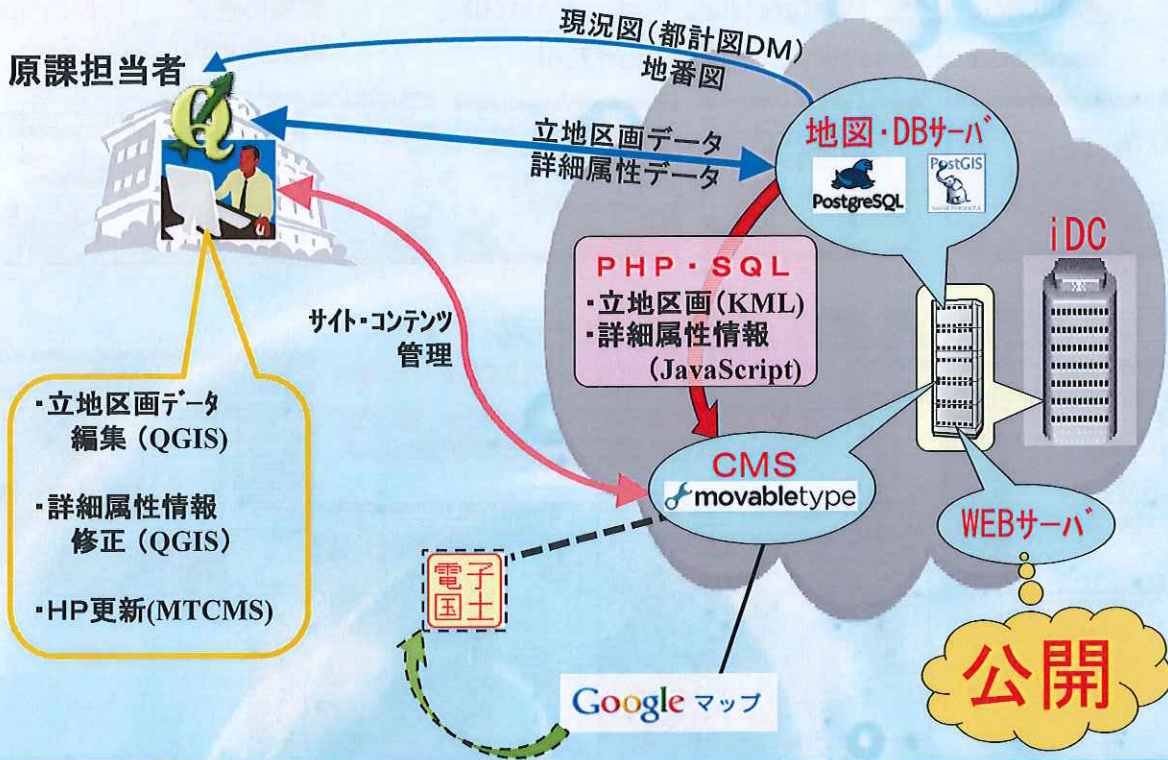
無償提供データを用いた標高段彩図作成



国勢調査 調査区要図(白図)作成



企業立地情報提供WEBシステム



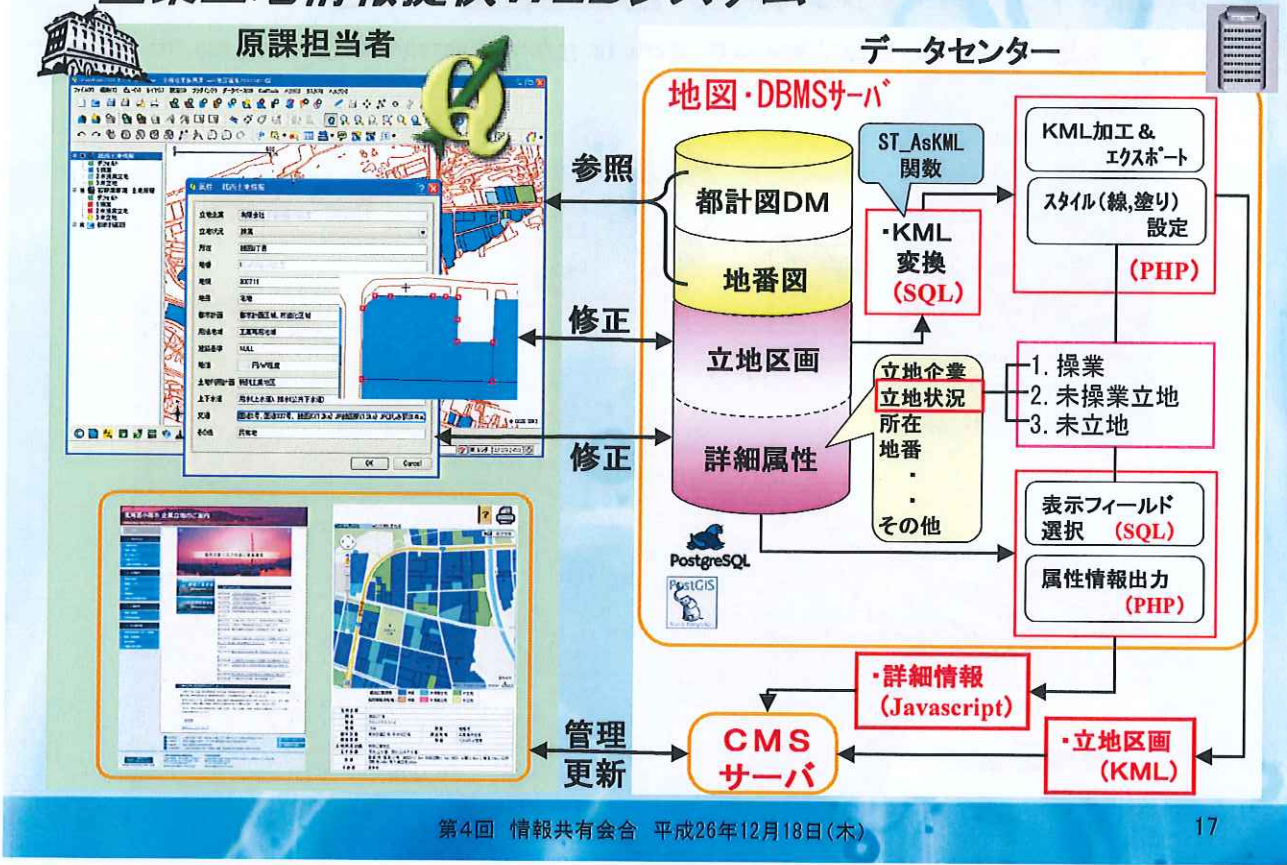
企業立地情報提供WEBシステム

工業地	非工業地
緑色	青色
工業地	非工業地

工業地	非工業地
緑色	青色
工業地	非工業地

立地企業	所在地	地番	地目	種別地
-	緑田3丁目	513-2,513-3,513-4	7405	工業用地
開発者	新市計画区域、市街化区域	用途地域	工業用地	工業用地
土地利用計画	特別工業地区	地積	7,500㎡程度	
上下水道	雨水(上水道、排水(公共下水道))			
交通	国道5号、国道337号、国道IC(1.5km)羽後町(1.5km)羽後町(0.4km)小樽港(1.6km)石狩湾新港(1.0km)新千歳空港(6.0km)			
その他	国有地			

企業立地情報提供WEBシステム

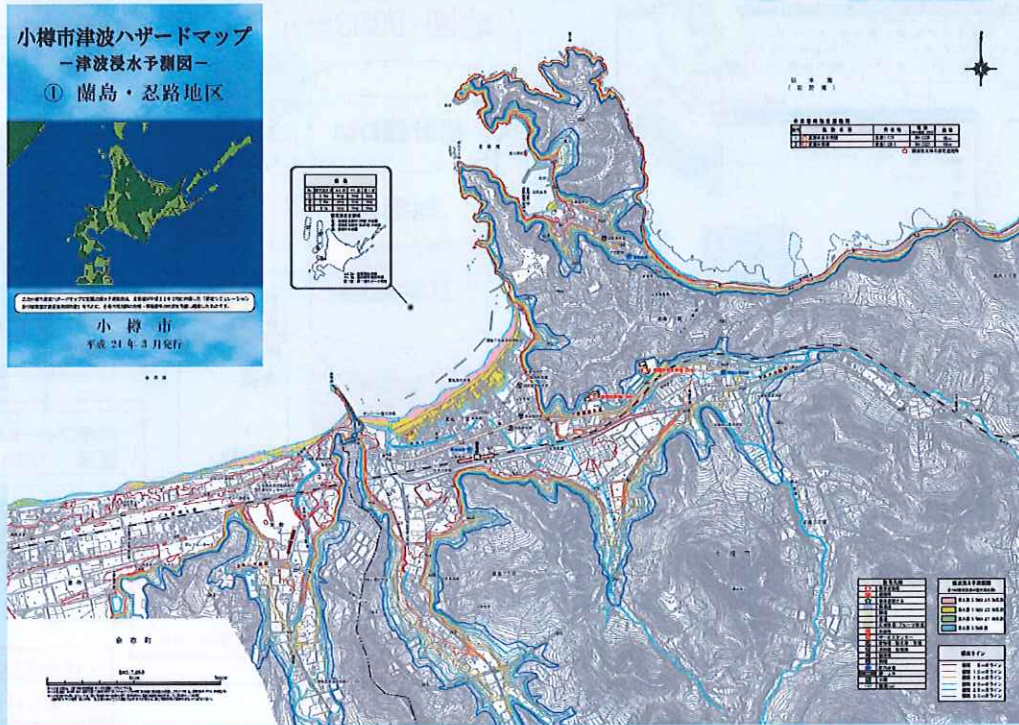


津波ハザードマップ作成・基礎調査



津波ハザードマップ作成・基礎調査

公開URL: http://www.city.otaru.lg.jp/simin/anzen/bosai/hazard_map.html



津波ハザードマップ作成・基礎調査

お問い合わせ

・情報共有WEBシステム 企画・プロデュース



NPO法人 Digital北海道研究会

〒060-0807 北海道札幌市北区北7条西5丁目6-1

ストックマンション札幌507号室

TEL/FAX:011-299-8104 Mail:office@dghok.com

HP:<http://dghok.com/>

Facebook:<https://www.facebook.com/dghok>

担当:渡会敏明(watarai@dghok.com)

・情報共有WEBシステム 開発・ディレクション
・各種FOSS利用事例



HRS株式会社

〒047-0005 北海道小樽市勝納町8番39号

TEL/FAX:0134-22-7710 / 0134-22-7696

HP:<http://www.h-r-s.co.jp/>

担当:時永洋一(y.toki@h-r-s.co.jp)

鈴木貴文(ta.suzuki@h-r-s.co.jp)

野田真人(m.noda@h-r-s.co.jp)